



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 13,901 | 17.4 | 844 | 140.9 | 575 | — | 469 | — |
| 23年3月期第2四半期 | 11,839 | 58.4 | 350 | — | △55 | — | △71 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 302百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △53百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第2四半期 | 22.43 | 22.39 |
| 23年3月期第2四半期 | △3.41 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 35,374 | 20,394 | 57.2 |
| 23年3月期 | 36,709 | 20,130 | 54.5 |

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 20,239百万円 23年3月期 19,992百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 27,500 | 5.6 | 1,100 | 33.4 | 800 | 96.2 | 650 | △0.4 | 31.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期2Q | 22,272,000 株 | 23年3月期 | 22,272,000 株 |
| 24年3月期2Q | 1,321,534 株 | 23年3月期 | 1,321,534 株 |
| 24年3月期2Q | 20,950,466 株 | 23年3月期2Q | 20,950,534 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信【添付書類】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) セグメント情報等 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |
| (7) 重要な後発事象 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動が回復しつつある一方で、ヨーロッパ諸国の金融不安および中国の金融引締め等の不安要素もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが所属する射出成形機業界におきましても、北米地域を中心に海外市場での売上は増加しましたが、急速に進行する円高の影響が企業収益を圧迫する等厳しい経営環境が継続いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の売上高が北米地域およびアジア地域で堅調だったことにより売上高合計は139億1百万円（前年同四半期比17.4%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が102億2千7百万円（前年同四半期比23.3%増）と堅調に推移したことに伴い、周辺機器売上高が9億5千5百万円（同8.2%増）、部品売上高が20億4千5百万円（同0.6%減）、また金型等の売上高が6億7千3百万円（同11.1%増）と概ね好調に推移しました。

一方、利益面につきましては、射出成形機の売上高が堅調に推移したことおよびコストダウン等の諸施策が奏功したことから営業利益は8億4千4百万円（前年同四半期比140.9%増）と増加いたしました。しかしながら、急激な円高の進行による為替差損3億3千5百万円を計上したこと等により、経常利益は5億7千5百万円（前年同期実績は経常損失5千5百万円）、四半期純利益は4億6千9百万円（前年同期実績は四半期純損失7千1百万円）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

(日本)

自動車関連での売上が増加傾向にあり、容器関連でも比較的安定した受注があったこと等から売上高（外部売上高）は79億6千4百万円（前年同四半期比21.7%増）、また営業利益につきましては3億円（同19.0%減）となりました。

(アメリカ地域)

自動車関連での売上高が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は23億2千8百万円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益は1億9千3百万円（同83.6%増）となりました。

(アジア地域)

中国を中心に自動車関連の売上が堅調であったこと、またOA・通信関連の売上高が増加したこと等から売上高（外部売上高）は36億7百万円（前年同四半期比11.4%増）、営業利益は2億3千1百万円（前年同期実績は営業損失2千5百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債および純資産等の状況

当第2四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ13億3千5百万円減少し、353億7千4百万円となりました。主たる増加要因は、生産量増加に伴う商品及び製品の増加2億6千2百万円および仕掛品の増加9千8百万円であり、主たる減少要因は、現金及び預金の減少4億4千9百万円および原材料及び貯蔵品の減少8千2百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度に比べ15億9千9百万円減少し、149億7千9百万円となりました。主たる増加要因は、退職給付引当金の増加7千1百万円であり、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少12億9百万円および長期借入金の減少3億1千5百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ2億6千4百万円増加し、203億9千4百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加4億7百万円であり、主たる減少要因は為替換算調整勘定の減少1億4千1百万円であります。

② 連結キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、8千3百万円(前年同期実績は△4億3千9百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、税金等調整前当期純利益5億7千9百万円および減価償却費4億2百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、たな卸資産の増加額4億4千9百万円および仕入債務の減少2億5千3百万円であります。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、4千2百万円(前年同期実績は△2千8百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、定期預金の払戻による収入1億2千5百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、無形固定資産の取得による支出3千9百万円および有形固定資産の取得による支出2千1百万円であります。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、△3億7千9百万円(前年同期実績は△4億3百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、セール・アンド・リースバックによる収入1千3百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、ファイナンス・リース債務の返済による支出1億5千9百万円および長期借入金の返済による支出1億5千3百万円であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間に比べ4億6千7百万円減少し、45億9千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月5日に公表しました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社グループといたしましては、今後とも、海外部材調達拡大をはじめとするコストダウン施策の実施、国内外の販売・サービス体制の整備、市場ニーズを的確に捉えた新機種の開発、中国生産の拡大等を進めてまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,351 | 4,901 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,162 | 9,119 |
| 商品及び製品 | 4,551 | 4,814 |
| 仕掛品 | 1,412 | 1,511 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,013 | 2,930 |
| その他 | 3,198 | 2,356 |
| 貸倒引当金 | △200 | △171 |
| 流動資産合計 | 26,489 | 25,463 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,887 | 2,776 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 415 | 360 |
| 土地 | 4,341 | 4,333 |
| その他 | 944 | 918 |
| 有形固定資産合計 | 8,589 | 8,389 |
| 無形固定資産 | 828 | 716 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 578 | 562 |
| その他 | 264 | 277 |
| 貸倒引当金 | △40 | △34 |
| 投資その他の資産合計 | 802 | 805 |
| 固定資産合計 | 10,220 | 9,911 |
| 資産合計 | 36,709 | 35,374 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,184 | 6,974 |
| 短期借入金 | 2,061 | 2,037 |
| 未払法人税等 | 94 | 61 |
| 引当金 | 275 | 404 |
| その他 | 1,581 | 1,487 |
| 流動負債合計 | 12,197 | 10,965 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 495 | 180 |
| 退職給付引当金 | 2,550 | 2,621 |
| 引当金 | 174 | 3 |
| その他 | 1,161 | 1,208 |
| 固定負債合計 | 4,381 | 4,014 |
| 負債合計 | 16,579 | 14,979 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,362 | 5,362 |
| 資本剰余金 | 5,488 | 5,488 |
| 利益剰余金 | 10,478 | 10,885 |
| 自己株式 | △824 | △824 |
| 株主資本合計 | 20,505 | 20,912 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 69 | 50 |
| 為替換算調整勘定 | △582 | △724 |
| その他の包括利益累計額合計 | △512 | △673 |
| 新株予約権 | — | 24 |
| 少数株主持分 | 137 | 130 |
| 純資産合計 | 20,130 | 20,394 |
| 負債純資産合計 | 36,709 | 35,374 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 11,839 | 13,901 |
| 売上原価 | 8,763 | 10,224 |
| 売上総利益 | 3,076 | 3,676 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,725 | 2,832 |
| 営業利益 | 350 | 844 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15 | 4 |
| 受取配当金 | 7 | 7 |
| その他 | 94 | 107 |
| 営業外収益合計 | 117 | 118 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 56 | 40 |
| 為替差損 | 461 | 335 |
| その他 | 5 | 11 |
| 営業外費用合計 | 522 | 387 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △55 | 575 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 36 | 3 |
| 貸倒引当金戻入額 | 18 | — |
| 特別利益合計 | 55 | 3 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産廃棄損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 0 | — |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △0 | 579 |
| 法人税等 | 62 | 101 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △62 | 478 |
| 少数株主利益 | 8 | 8 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △71 | 469 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △62 | 478 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △52 | △18 |
| 為替換算調整勘定 | 62 | △156 |
| その他の包括利益合計 | 9 | △175 |
| 四半期包括利益 | △53 | 302 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △56 | 309 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 3 | △6 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △0 | 579 |
| 減価償却費 | 424 | 402 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △47 | △26 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 0 | 145 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 89 | 71 |
| 受取利息及び受取配当金 | △22 | △11 |
| 支払利息 | 56 | 40 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △1,396 | △234 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,099 | △449 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | △37 | 301 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 1,378 | △253 |
| その他 | 280 | △331 |
| 小計 | △373 | 234 |
| 利息及び配当金の受取額 | 23 | 5 |
| 利息の支払額 | △57 | △39 |
| 法人税等の支払額 | △32 | △116 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △439 | 83 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 125 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △33 | △21 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 10 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △25 | △39 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △17 |
| その他 | 30 | △16 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △28 | 42 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △163 | △18 |
| 長期借入金の返済による支出 | △89 | △153 |
| 配当金の支払額 | △0 | △62 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | — |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | — | 13 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △150 | △159 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △403 | △379 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △91 | △71 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △964 | △326 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 6,029 | 4,924 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,064 | 4,597 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

| |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) |
| 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。 |

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|---------|--------|-------|--------|
| | 日本 | アメリカ地域 | アジア地域 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,546 | 2,055 | 3,238 | 11,839 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,929 | 2 | 334 | 5,267 |
| 計 | 11,476 | 2,058 | 3,572 | 17,107 |
| セグメント利益又は損失(△) | 371 | 105 | △25 | 451 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|------|
| 報告セグメント計 | 451 |
| セグメント間取引消去 | △101 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 350 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|-----------------------|---------|--------|-------|--------|
| | 日本 | アメリカ地域 | アジア地域 | |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,964 | 2,328 | 3,607 | 13,901 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,712 | 1 | 1,007 | 5,720 |
| 計 | 12,677 | 2,329 | 4,615 | 19,622 |
| セグメント利益又は損失(△) | 300 | 193 | 231 | 725 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 725 |
| セグメント間取引消去 | 118 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 844 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 重要な後発事象

該当事項はありません。